



地域学校協働本部だより

第1号

ごあいさつ

「子どもは家庭で愛を知り、学校で智を知り、地域で恩を知る」といわれます。一日の生活を考えてみると、子どもはそのほとんどを地域で過ごしています。学校で学んだことや友達と関わって感じたことを家庭に戻って確かなものにし、さらに地域に出てそれを活用しながら生活しています。そのように考えると、学校の教育活動に家庭や地域の協力を得ることは、子どもの学びや経験を一層豊かにすることに直結します。地域学校協働本部はまさにその中心的な組織となります。

本校は地域学校協働本部設置3年目となりました。地域コーディネーターの方々にご尽力いただき、少しずつ活動を広げている途上です。協働本部は『学校支援活動をはじめとして幅広い地域の方々の参画を得ながら「学校を核とした地域づくり」を目指すための仕組み』です。地域と学校が連携・協働し、地域全体で子どもたちの成長を支援していくことが協働本部の意義でもあります。地域の方たちにかかわっていただいで成長した子どもたちは、大人になっても地域に愛着をもち、地域活性化の担い手となり、次の世代を育てていく。そのような存在になってくれるはずで。学校は、子どもを中心に据えて、地域と学校とがそれぞれの力を結集する活動を積極的に推進することにより、「地域の学校」としての責務を果たしていきたいと考えています。

ぜひ、染地の地域で育つ子どもたちに関心を寄せていただき、その未来にかかわっていただけますよう、今後ともよろしくお願いたします。

調布市立染地小学校長 大柳 ひろみ

実績【令和4年度2・3学期の活動】	
9月よりスタート 水曜日放課後	放課後学習教室
9月	運動会に向けての 走り方教室
9月～10月	家庭科実習（ミシ ン）学習支援
10月29日(土)	漢字検定①(希望 者・有料・申込制)
12月	お箏教室
2月18日(土)	漢字検定②(希望 者・有料・申込制)
2月	野川の学校②
3月	命の話 スマホ・ケータイ安 全教室



地域学校協働本部活動紹介

- ・放課後学習教室
- ・走り方教室
- ・ミシン学習補助
- ・キャリア教育
- ・漢字検定



主に低学年児童が対象の学習教室です。事前に申込んだ児童が帰りの会終了後に宿題をもって集まります。地域の方が見守りをしてくださる中でそれぞれが課題に取り組んでいます。家庭学習の習慣付けにもつながっています。

家庭科学習（裁縫）5年生



地域の手芸サークルのメンバーの方が、5年生の裁縫学習の相談役を引き受けてくださいました。

まず1学期は、針と糸をもつのも初めての児童が多い中で、丁寧に根気よく、玉結びや玉止めのやり方を教えていただき、みんなぐんぐん上達しました。

2学期は、ミシン縫いでランチマットの制作に取り組みました。ミシンも初めてですが、教えていただいて上手に縫えました。11月の作品展にそれぞれの力作を展示することができました。

仕事紹介

(キャリア教育)

5・6年生



5・6年生を対象に、身近な方（保護者）お二人をゲストティーチャーとしてお招きし、ご自身の仕事（職業）について紹介していただきました。

その仕事を志したいきさつや、仕事を通して感じていることや願いなどについて、映像を交えながら熱心にお話してくださいました。子どもたちは真剣に耳を傾けて、質問したり感想を返したりしていました。将来の仕事や夢について考える機会になりました。

コーディネーターから・・・

- ◇水泳と走り方教室を行いました。熱心に取り組む姿を見ることができて、楽しかったです。
- ◇子どもたちの姿に触れる度、発見や学びがあり、手探りですが、活動しながら楽しんでいます。

ボランティア募集

興味をおもちの方は、一度ご連絡ください。

連絡先 042-485-1285

副校長 まで お願いします。